

エコネットコンソーシアム活動状況報告（2021年4月～6月）

分類	活動状況
トピックス	<p>① ECHONET Lite 対応機器の出荷台数が1億台を達成 2020年度末までのECHONET Lite 搭載家電類とスマートメータの設置済台数および2020年度の設置計画台数を加えると、ECHONET Lite 規格を搭載した機器は2020年度末で1億1,234万台になりました。</p> <p>② 第8回定時社員総会開催 6月9日に第8回定時社員総会を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として、総会の模様をインターネットによるストリーミング配信で会員の皆様にお届けしました。</p> <p>③ 第15回エコネットフォーラム開催 7月2日に第15回エコネットフォーラムを開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として、各講演を会場および講演者のオフィスからインターネットによるストリーミング配信する方式で開催しました。</p> <p>④ ECHONET Lite WebAPI ECHONET Lite Web API ガイドライン API仕様部（第1.1.2版）および機器仕様部（第1.3.0版）」を公開しました（2021年6月）。また、ECHONET Lite WebAPI の仕様を学習するための学習用アプリ「ELWebAPIStudy」を公開しました。（2021年6月）</p> <p>⑤ 第3回ホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップ開催 JEMA（日本電機工業会）および慶応義塾大学と3者共催で、6月10日にVPP事業者を交えたワークショップを開催しました。</p> <p>⑥ 北陸先端科学技術大学院大学との共同研究 北陸先端科学技術大学院大学と共同研究契約を締結し、APIやデータ連携に関する先端テーマの仕様検討および技術検証を開始しました。</p>
企画運営委員会	<p>① ECHONET Lite 対応機器の出荷台数が1億台を達成 2020年度末までのECHONET Lite 搭載家電類が4,247万台となり、これにスマートメータの2019年度までの設置済台数と2020年度の設置計画台数6,987万台を加えると、ECHONET Lite 規格を搭載した機器は2020年度末で1億1,234万台になりました。ECHONET2.0 ビジョンの数値目標とした2020年度までに1億台を達成しました。</p> <p>② 第8回定時社員総会開催 6月9日に、シーバンスS館大ホールで第8回定時社員総会を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として、総会の模様をインターネットによるストリーミング配信で会員の皆様にお届けしました。第7期（2020年度）の事業報告および第8期（2021年度）の事業計画と収支予算計画を報告し、第7期の計算書類および理事3名選任について承認をいただきました。</p> <p>③ 第15回エコネットフォーラム開催 7月2日に第15回エコネットフォーラムを開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として、各講演を会場および講演者のオフィスからインターネットによるストリーミング配信する方式で開催しました。経済産業省 資源エネルギー庁 清水真美子様から「次世代スマートメータの検討について」と題した特別講演をいただくと共に、会員企業3社からの技術紹介と、各委員会の2021年度の事業計画を説明しました。</p> <p>④ ECHONET2.0 技術プレセミナー開催 「ECHONET Lite WebAPI」の活用方法を広く知っていただくために、6月1日と2日に会員限定で「ECHONET 技術プレセミナー」を開催し、延べ100名超の方に受講いただきました。本セミナーでは、ECHONET Lite と ECHONET Lite WebAPI の基本仕様を紹介した後実験クラウドによる実習を行ない、さらにスマートメータとエアコン実機を活用した実習を行ないました。</p>
技術委員会	<p>① ECHONET Lite WebAPI ECHONET Lite Web API ガイドライン API仕様部（第1.1.2版）および機器仕様部（第1.3.0版）」を公開しました。機器仕様部で定義している機種数は38種類となりました（2021年6月）。また、ECHONET Lite WebAPI の仕様を学習するための学習用アプリ「ELWebAPIStudy」を公開しました。（2021年6月）</p> <p>② 機器オブジェクト詳細規定 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release Q」向けの新規仕様提案の募集を行い、仕様検討に着手しました。（2021年4月）</p> <p>③ 試験ツール 機能改善とAIF仕様改訂（蓄電池）に伴う試験追加への対応を行い、AIF認証試験ツール aif_tool-1.5.0（スマートメータ以外の機器向け試験ツール）および sma-tools-1.12G-R10（低圧/高圧スマートメータ向け試験ツール）を会員限定で公開しました。（2021年6月）</p>
普及委員会	<p>① 第3回ホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップ開催 JEMA（日本電機工業会）および慶応義塾大学と3者共催で、6月10日にVPP事業者を交えたワークショップを開催しました。VPP事業者から見た機器の振る舞いの差異に対する解決方法などをディスカッションいたしました。また本件に先立ち、慶応義塾大学と共同研究契約を締結しました。</p> <p>② 北陸先端科学技術大学院大学との共同研究 北陸先端科学技術大学院大学と共同研究契約を締結し、技術委員会と協力してAPIやデータ連携に関する先端テーマの仕様検討および技術検証を開始しました。PCHAとのデータ連携協議を月1回のペースで継続的に実施している他、データ連携検討WGにおいてECHONETとPCHAとの連携システムを構築しました。</p> <p>③ ECHONETのパフレット（英語版・日本語版）改定 ECHONET2.0に関する内容などを新たに盛り込んでパフレットを改訂し、HPで公開しました。</p> <p>④ その他 ・ 第三回次世代スマートメータ仕様検討WGに出席し、Bルート含むホームネットワーク通信方式の現状について報告しました。 ・ 10月のCEATEC 2021 ONLINEに出展する事を決定しました。</p>